



【市長と教育長の答弁】  
昨年度に初開催したみらいマラソンは、短めの距離設定など、多くの方が楽しめるよう工夫しました。また、10月に開催するスポーツフェスティバルは、健康・体力づくりに関心を高めてもらうために毎年実施しています。今後も各種事業の充実を図り、多くの方がスポーツを行う「きつかけづくり」を進めていきます。



つくばみらい市の人口が増えている今、市民がいつでも元気に過ごすためには、楽しく身体を動かすことが大切だと考えます。将来的にも高齢者の増加が予想される中、市としての生涯スポーツ推進への取り組みについて教えてください。



現在、日本では少子高齢化が進み、私が入居している伊奈東でも高齢者をよく見かけます。私の祖父母も近所に住んでいます。そこで私は高齢者同士や、高齢者と家族が触れ合える施設の建設を提案したいです。



【市長と保健福祉部長の答弁】  
市の総合福祉施設「きらくやまふれあいの丘」には、大浴場やカラオケ付き大広間があり、屋外にはゲートボール場やテニスコートなどがあります。B・B・Q広場もオープンし、幅広い年代で楽しめる施設となっています。また、市内には地域の高齢者が集い交流する14の「高年クラブ」があります。今後は、各地の集会所、公民館などを交流の場とした活動をさらにPRしていきたいと思えます。



小学校のころ、絹の台校公園でサッカー教室に参加していました。冬は真っ暗で、照明がないと練習できませんでした。最近是不審者も多く、とても危ないと感じています。そこで、街灯を増やしたり、明るくする工事を行ってほしいと思いますが、そういう計画はありますか。



【市長と都市建設部長の答弁】  
公園内の照明は、防犯上の考慮に加え、隣接住民の方の安眠を妨げないよう配慮しています。公園内の照明を増やす予定はありませんが、今後も適正な維持管理に努めていきます。公園内の防犯対策として、防犯カメラ付き自動販売機を設置し、犯罪を未然に抑制し、安全・安心なまちづくりを目指していきます。